



高梁商工会議所女性会との  
議会報告会

第12回議会報告会は、初日は大瀬八長町内会、2日目は高梁青年会議所・高梁商工会議所青年部・高梁市青年経済協議会の3団体合同、3日目は高梁商工会議所女性会、4日目は備北商工会女性部・青年部の皆様と実施しました。



# 第12回 議会報告会 レポート

## 開かれた議会のための 議会報告会

市民の多様な意見を的確に把握し、市政に反映させていくこと、また、開かれた議会となるために情報公開を進め、議会としての説明責任を果たしていくことは、議会が果たさなくてはならない責務です。議会報告会は、これらの目的を果たすため市民への報告と意見交換を行う取り組みであり、「高梁市議会基本条例」に開催が明記されています。

第1回から第11回までの議会報告会は、開催場所や時間、報告形式を工夫しつつ、延べ82会場で開催し、1544名の方にご参加いただきました。

議会からの報告に関しては、これまであまり質問が出ず、むしろ自由なテーマでの意見交換で活発な発言が出る傾向がありました。そこで、議会からの報告は15分程度とし、意見交換の時間を十分に確保するとともに、事前に意見や質問事項を伺

い、調査が必要な案件については調査をした上で意見交換に臨むこととしました。

## より多くの 参加者確保が課題

これまでの参加者は約8割が男性で、年代別では50代以上が約8割、そのうち60代以上が約6割と年齢層に偏りがありました。また、市街地の参加者が極端に少ないことも課題でした。

そこで、女性や現役世代、学生のほか、これまで参加する機会が少なかった地域や町内会にも参加していただくために、市内のさまざまな団体、グループ、町内会等を対象として議会報告会を実施することにしました。意見交換も、新たに(\*）ワールドカフェ方式やワークショップ方式のように、発言しやすく、意見や情報を共有できるような手法も取り入れていくこととしました。

## 市民生活に直結する 課題を報告

今回の議会報告会では水道料金や公共施設の使用料のように、市民生活に直結することを取り上げ、議案として提案された背景や審議経過を説明しました。

水道事業については、国の方針に基づく簡易水道事業と上水道事業の統合により、市内の水道料金の統一に向けて、基本料金の値上げが行われることや、水道事業の財源確保のために議会も活動していくことなどを説明しました。

行財政改革については、今後の人口規模や限られた資源の中で市民ニーズに 대응していくためには不可欠であり、その取り組みの一つとして公共料金の見直しを実施されていることを説明しました。



3団体合同の  
議会報告会

## 大瀬八長町内会

八長コミュニティハウスでは、35名の参加がありました。地区内の市道が被災し、復旧や防災対策が必要であるため、今後の工事予定や、避難ルート、避難場所について質問がありました。議員からは、平成30年7月豪雨災害からの復旧工事に長い期間を要したが完成したこと、報告があり、現在は他の箇所、調査や工事を進めていること、避難については市担当課を交えて自主防災組織で協議してはどうかとの意見がありました。

## 3団体合同

(高梁青年会議所  
高梁商工会議所青年部  
高梁市青年経済協議会)

高梁市役所会議室を会場として、18名の参加がありました。人口減少対策や定住対策について力を入れるべきとの意見について、議員から空き家活用や不動産への課税の見直しも必要

ではないかとの意見がありました。

企業誘致に関して、本市が災害の少ない安全な地域であることとを売りに受け皿を設けるべきとの意見があり、議員からはITに強い人材確保とともに、インフラ整備はこれからの課題であるとの意見がありました。

参加者アンケートでは、議員は参加者の提言を聞いていない、一方的な説明で参加者が話せる雰囲気ではなかったとのご意見もいただきました。

## 高梁商工会議所女性会

高梁商工会議所の会議室で16名の参加がありました。

稼働率の低い市内の大型施設は再考すべきとの意見があり、議員からは今後指定管理者制度により、民間の手法を取り入れることも進めているとの報告がありました。

災害対策に関しては、新成羽川ダムの事前放流、河川しゅんせつ、災害復旧情報を保存すべ

きとの意見がありました。議員からは、事前放流は決定している。河川しゅんせつについては残土置き場不足が課題で、記録の保存については執行部に伝えると答えがありました。

## 2団体合同

(備北商工会女性部、青年部)

備北商工会会議室を会場に14名の参加がありました。

参加者からは、労働力不足解消と若者の地元就職のために、市主催の就職説明会を開催すべきとの意見がありました。議員からも、求人情報のPR不足を感じているとの意見がありました。

また、限界集落についても質問がありました。議員からは、住民がいる以上行政サービスを継続したい。町内会の維持が困難な場合については町内会の合併などを呼びかけているが、依然合併する町内会は少ないとの報告がありました。

## 議会報告会・意見交換会の 参加団体を募集します

### 対象

高梁市内に所在し活動する団体等  
(例：町内会、地域コミュニティ、PTA関係、商工団体など)

### 開催日時、意見交換のテーマ及び方法

申込み団体と協議します

### 開催時間

1時間半程度

### 開催人数

おおむね10人以上

### 応募方法

申込書に記入して議会事務局へ提出してください

### その他

公平性の確保のため、同一団体との開催は年1回とさせていただきます

### お問い合わせ

高梁市議会事務局  
0866・21・0276  
高梁市松原通2043  
高梁市役所5階

